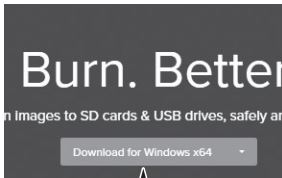


ラズパイ用ブロックチェーン 体験プログラムの準備

ご購入はこちら

佐藤 聖



OSを選択してダウンロード

図1 Etcherをダウンロードする

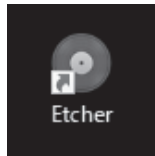


図2 Etcherのデスクトップ・アイコン

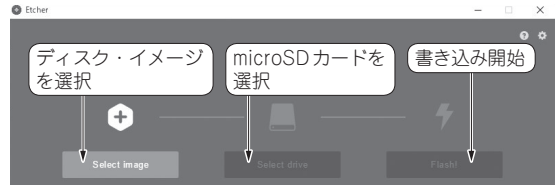


図3 EtcherでmicroSDにディスク・イメージを書き込む

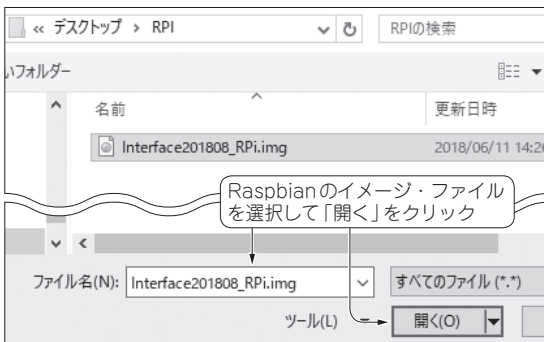


図4 筆者提供のブロックチェーン体験用 Raspbian のイメージ・ファイルを選択する



図5 書き込み先のSDカードを選択する

第6章ではブロックチェーンの要素技術を、Python 電子ノート Jupyter Notebook を動かしながら体験します。

そのための準備として、ここではラズベリー・パイ用のイメージ・ファイルの書き込み方法を解説します。

● 書き込むデータの入手

イメージ・ファイル「Interface201808_RPi.img」の入手先は以下から案内します。

<http://www.cqpub.co.jp/interface/download/contents.htm>

● 書き込みツールの入手

Etcher をダウンロードします。

<https://etcher.io/>

筆者のPCは64ビット版のWindows 10ですので、インストーラ形式ファイル(Etcher-Setup-1.4.4-x64.exe)をダウンロードしました(図1)。インストールが完了するとデスクトップにレコードのようなアイコンができます(図2)。

● microSDカードへの書き込み

Etcher アイコンをダブル・クリックすると、図3のようなウィンドウが表示されます。使い方を簡単に説明すると最初に「Select Image」ボタンでmicroSDカードに書き込むディスク・イメージを選択し、真ん中の「Select drive」ボタンでmicroSDカードを選択して最後に「Flash」ボタンを押すと書き込みが開始されます。

ここでは試しにRaspbianのイメージをmicroSDカードに書き込んでみます。「Select Image」ボタンをクリックするとエクスプローラが開きます。Raspbianのイメージ・ファイルを選択して「開く」ボタンをクリックします(図4)。

すると最初の画面に戻り、一番左のアイコンの下にファイル名とサイズが表示されます。中央のアイコンの「Select drive」ボタンが青色に変わり選択できるようになります。microSDカードをPCに挿して「Select drive」ボタンをクリックします。もしEtcherの起動前にmicroSDカードをPCに挿していたら最初から選ばれているはずで。

「Select a Drive」ウィンドウが表示されるので、イメージを書き込みたいmicroSDカードを選択して「Continue」ボタンをクリックします(図5)。

さとう・せい